

介護者
医療関係者
向け

ナチュラル ハート
コミュニケーション から生まれた介護メソッド

CURENA ワーク ショップ



歩行のサポートが
上手くできず
引張ってしまう



常に疲れていて
足腰の
調子も良くない



ストレスの
解消が
上手くできない

CURENA は「日本」ならではの繊細なコミュニケーションに、豊かな身体操作を融合させた新しいスタイルの介護メソッドです。

姿勢・歩行・コミュニケーションの観点から、介護者の心身の負担を軽減します。

※ CURENA「絆音（くれな）」とは、介護者と要介護者の音（気配）が、シンクロ（同調）することによって絆が生み出される現象です。

1.5

～

2H

疲れにくいカラダづくり

- ・アウターを使っている人は疲れやすい
- ・自分のカラダを知りイメージを変える
- ・まずは徹底的にカラダをゆるめる
- ・重力に適合した姿勢“ツリタレフリコ”とは
- ・コミュニケーションでインナーを鍛える

歩行介助の基礎の基礎

- ・カラダの機能で歩いている人は少ない
- ・歩行の基本は左と右の体重移動
- ・バランス能力を高める3つのアイテム
- ・カラダの中の脚にスイッチを入れる
- ・サポートするのではなく揺れを同調する



〈講師プロフィール〉 ジュンコ（秋武潤子）

社交ダンス教師。病気がきっかけとなり28歳で競技ダンスの世界を引退。その後は、試行錯誤を繰り返しながら徐々に独自の指導方法を構築、ユニバーサルダンス「ジュンコ・メソッド」を確立した。現在、秋武秀典講師とともに、精力的にジュンコ・メソッドを多くの組織で展開している。ジュンコ・メソッドを活用したCURENAは、職員の心身負担の軽減や介助の支援を改善できると、介護や医療の現場から注目されている。

CURENAのお問い合わせ・お申し込み先

株式会社学宣 研修事業部宛

TEL: 03-6205-5691 FAX: 03-6205-5762



〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-28-18 和光ビル4F

(※) ユニバーサルダンス及びCURENAは、日本ユニバーサルダンス協会のジュンコ講師が長年にわたる社交ダンスの経験と研究を通じて開発したオリジナルメソッドです。学宣は、ユニバーサルダンスを組織における人材育成・職場活性化プログラムに組み入れ、職場の人間関係や問題解決の推進をサポートいたします。